

# 桜中だより

長崎市立  
桜馬場中学校  
校長 大塚 潤

## いのちを輝かせ、周りの人が喜ぶ生き方を

県下すべての学校で取り組まれる「長崎っ子の心を見つめる教育週間」。本校では、6月26日(月)から7月4日(火)の期間で実施し、たくさんの方の保護者や地域の方の参加をいただいています。

この教育週間は、学校と保護者、地域住民の方で連携し、「**地域の子**

どもは地域で育てる」という趣旨のもと、子ども達に「いのちを大切にすること」や「家族の絆」などを目標として取り組みます。

以下には、6月26日に話した校長講話を抜粋して掲載します。

### 校長講話

今日から「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が始まります。「教育週間」とは何か?どうして教育週間が始まったのか、まずはここから話をします。



みんなの夢(願いごと)が叶いますよう

1日、中学1年生の男子が、4歳の男の子を店から連れ出し、男の子の命を奪いました。その翌年、小学校6年生の女の子が、自分の同級生をナイフで切り付けて、命を奪いました。「心を見つめる教育週間」は、こんな悲しいことがもう二度と再び起こらないように、実施されています。私たち大人がしっかりと子供の心と向き合い、いのちについて一緒に考えていこうと始まったものです。

しかし、今から9年前、高校1年生の女の子が、同じ年の友達の命を奪いました。今話した3つの話は全て長崎県で起こったことです。

また、この何年間に、いじめられて苦しんで自分の命を自分で終わらせてしまった子供たちもたくさんいます。桜中生徒の中にも、今現在、いじめや、心ない言動で傷ついたり、つらい思いをしている仲間がいるかもしれません。

私たち先生方も、「いじめは決して許さない、決して見逃さない」という決意を全職員で確認し、毎日、生徒の皆さんと接

しています。朝、「おはよう」と声をかけたときの返事、休み時間の会話や表情、給食を食べているときや授業での様子、部活動での様子、やりとり帳の内容などから「困っている生徒はいないか」「悩んでいる生徒はいないか」と、絶えず一人一人のことを気にしています。「いじめ」は起こらない方がいいに決まっています。でもいじめはなくなりません。だから、「いじめ」があった場合には、早期発見・早期解決に全力を挙げていきます。

さらに先生が気付かない可能性があるので、毎月「学校生活アンケート」を行っています。また、つらい気持ちになったとき、相談できるようにスクールカウンセラーや相談員の先生も勤務してくださっています。

社会全体でも、いじめを許さないため、「いじめ防止対策推進法」という法律までつくりました。それでも「いじめ」はなくなりません。どうしたら「いじめ」がなくなるのか。私は、この問いの答えを何年も考え続けてきました。今日私の考え

を皆さんに伝えます。まず、「いじめを受けるときや見かけた時の行動」についてです。

①いじめられたら「やめて」とはっきりと意思表示しよう。

②困ったら、誰かに相談しよう。相談することは恥ずかしいことではありません。

③周りの人は、傍観者になるのはやめよう。「やめなよ」と声を出そう。

次に、「普段から心がけること」についてです。

①SNSに頼り過ぎず、大切なことは直接伝えよう。相手の表情や声などから相手の気持ちを読み取ろう。

②意見が食い違っているも、ほかの人の考えを受け入れよう。

③クラスでは、誰もが思ったことを言え、それを認め合える励まし合える、温かな雰囲気をつくろう。

生徒会スローガン、「雲外櫻天 Team Sakura UP」、「どんな試練でも、努力して乗り越えれば、気持ちよい青空が望める」「桜が広がる、桜中らし

い華やかで活気のある空を目指していこう」、これは片山会長の思い。「気持ちよい青空」「華やかで活気のある空」にたどり着くには、桜中にあなたのクラスにいじめがあつては決して実現できません。全校生徒404名、みんながみんな、学校が楽しい、クラスが楽しいと思えるような、桜中にしないといけません。

「Team Sakura UP」の意味は、「仲間と一つになって協力する」「一人一人の心を成長させる」、このことがいじめを根絶することにつながると思う。時には一人になつてじっくり考えて、時には一つになつてじっくりと話し合つて、小さな違いを乗り越えて、桜中全体の結びつきが強くなると、今まで以上に「桜中が楽しい」って、思ってもらえるようになると思う。

「これからは、「多様性」を受け入れていく時代。国際社会に生きるよき日本人になるためにはとつても大切な視点。「多様性」って何か?

○世の中にはいろいろな人がいるっていいこと。  
○自分とは違う人がいるってこと。

○いろんな人がいるってことは、いろんな考え方があつていいこと。

君たちにお願いが3つ。  
一つ目 ほかの人との違いを認められる人になつてほしい。

二つ目 違いを認めながら、自分らしさを発揮していく力・どんな環境の中でも、自分の考えを持って、違う価値観の人と対話し、チームが組める力を身に付けてほしい。

三つ目 ことを大切に、互いを認め、励まし合える人になつてほしい。

桜中生一人一人が「はじめ」を見たときの勇気

わたしは、あなたが大好きです  
あなたは、私の宝物です  
あなたは、あなたが味方です  
わたしは、あなたがゆくのを見守り続けます。  
わたしは、素敵な人にならずと

をもってそれを実行すること、個人としても違いを認める懐の深い人間性を身に付けることが「いじめ根絶」への解決策。今日から始まる、教育週間を通して、「あなたのいのちを輝かせる生き方、周りの人が喜ぶ生き方、周りの人を幸せにする生き方」について考えよう。

### 生徒会活動

#### 身の健康と心身の健康

#### ◆学習部◆

目標

置き勉をなくし、家庭学習に取り組もう

【具体策】

1年 置き勉チェックを毎日する。朝にやりとり帳を見て、家庭学習をどれだけしたか班でチェックする。  
2年 置き勉していないものを再確認することとロツカーチェックを行う。家庭学習ができた人をチェックする。どちらもしっかりと呼びかけをする。

3年 班ごとに勉強時間を集計し、テスト後にランキングで発表する。

#### 先生から

どの学年も具体策が大変で、責任が必要です。決まったからにはきちんと行うようにしてください。  
生徒会役員から

#### 先月の具体策の反省で、

具体策を実行できていない人が少なかつたので、今回の具体策は必ず実行するようにしてください。

#### ◆整美部◆

目標

整理整頓の習慣を身に付けよう

【具体策】

1年 ぞうきんのかけ方の呼びかけやそのチェックを週2(火・金)で行う。  
2年 毎週金曜日にロツカーチェックとその呼びかけをする。  
3年 帰りの会(月・水・金)に、ロツカーチェックをして、できていない人にはちゃんと改善してもらう。

#### 先生から

美化コンソールの準備をきちんと行う。決まったことをしっかりと行ってほしい。ぞうきんが汚いので自分たちで直せるようにする。

#### 生徒会役員から

私語が掃除時間に多いので、改善してほしい。特に3年生がトイレの使い方が汚いのできれいに使うように。

#### ◆保体部◆

目標

こまめに水分補給をし、熱中症を予防しよう。  
集会時の整理・黙想を徹底する。

【具体策】

1年 背面黒板に「水分補給をしよう」等書き、朝の会や帰りの会で呼びかける。保体部が中心となつて整理を呼びかける。  
2年 朝・帰りの会で水筒を持つてくるように呼びかける。保体部が先に体育館に来て整理させる。  
3年 ポスターを作る。休み時間に水分補給を呼びかける。整理をしっかりと呼びかける。

#### 先生から

インフルエンザ予防をしっかりする。  
生徒会役員から  
手洗い・うがい・換気の徹底！体調管理をしっかり行ってください。

## 広がる 広がる 善行の輪

6/22(木) 14:50頃 北大浦地区の民生委員さんより本校男子生徒の善行について本校に電話が入りました。

今朝8時前、ファンスクエア(旧玉屋)の前の信号を男子生徒1名が、空き缶の袋を2袋持って歩いていた。その男子生徒は、信号を渡り終えた後、その2袋をその場に置き、渡ってきているおじいさんのところへ向かった。信号が点滅を始め、後ろから歩いてきたおじいさんから、さらに2袋を預かり、おじいさんの手を引きながら、信号を渡り、無事に渡り終えることができた。

～ 民生委員さんのことば ～  
「私は、馬町に向かう側の道路で、車の中からその様子を見ていた。男子生徒が先に歩き、来た道をさらに戻り、おじいさんの安全を守りながら、空き缶が入った6袋を運ぶのを手伝ってくれたのだと思った。朝から、その男子生徒の手伝う姿を見て、すがすがしい気持ちになりました。涙が出るくらい、うれしい気持ちになりお電話をしました。」

素敵な情報をいただきました。地域の誇り・桜の誇りが少しずつ増えてきましたね。素晴らしいことです。

## 道徳の中心発問

中心発問とは、ふつう、授業の後半に教師から出される発問。その時間の最も核心を突いた生徒への投げかけのこと。

資料や映像などの教材の中に正解があるわけではありません。

つまり、生徒達が知っているかどうかを尋ねるのではなく、一人一人の「価値観」に問いかけて、よりよい生き方やものの見方・考え方(生活の改善)につなげようとするものです。

この、たった一言の「中心発問」こそ、道徳の授業の「命」であり、教師の勝負どころです。見ばえのいいのがよい授業とは限りません。

7月1日(土)の授業参観(2校時 9:45～)で、どれが中心発問かを発見してみませんか。たくさんの方の保護者の皆様の参観をお待ちしております。

7月1日(土) PTA除草作業も、ご協力よろしくお願ひします。今現在50名の保護者が参加予定です。親子で汗を流しませんか？